

D.....01 蔵王堂光福寺  
クスノキ



久世上久世町  
高さ 30.0m  
幹周 5.60m  
くすのき科 / 常緑高木  
10世紀の創建と伝えられるこの寺は、京の「裏鬼門」にあたり、その守護の役割を担ったと言われています。  
境内を取り囲むように育つ数本のクスノキは、どれもが大木で、伸びやかに広がった枝が天を覆っています。

D.....02 蔵王堂光福寺（参道）  
ソメイヨシノ



久世上久世町  
高さ 8.0m 幹周 1.10m  
ばら科 / 落葉高木  
参道に沿って植えられており、春には桜のトンネルをつくります。

D.....03 久世上久世町（久世会館）  
クロガネモチ



久世上久世町  
高さ 9.0m 幹周 1.60m  
もちのき科 / 常緑高木  
会館前に育っています。光沢のある緑の葉と鮮やかな赤い実のコントラストが印象的です。

D.....04 綾戸國中神社  
ツブラジイ



久世上久世町  
高さ 15.0m  
幹周 2.70m  
ぶな科 / 常緑高木  
綾戸社と國中社の2社からなる神社。祇園祭では、この國中社からの稚児が八坂神社の例祭に供奉（くぶ）します。木製の駒形（馬の頭）を首にかけることから「久世駒形稚児」と呼ばれ、八坂神社本殿前まで馬上的のまま乗りつけることが許されています。  
本殿西に育つツブラジイは、雄大な枝張りが特徴の大木です。この場所で何年にもわたって、稚児を見守り続けているのです。